

一般社団法人  
日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会

第6回通常総会 議案書

書面表決期間 2020年5月～2020年6月19日  
意見集約期間 2020年5月～2020年5月30日  
質問受付メールアドレス [japanasw@gmail.com](mailto:japanasw@gmail.com)

日時 2020年6月20日（土）  
15時30分～17時00分

開催場所 薬物依存症からの回復支援フリーダム  
大阪市東淀川区下新庄 4-21 生島リバーサイド A-105号

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様には委任状もしくは書面表決での議決をお願いします。会場への来場・お問合せはご遠慮ください。

## 次第

1. 開会

2. 定足数報告

3. 議案

第1号議案 2019年度事業報告に関する件

第2号議案 2019年度収支決算報告及び監事監査報告に関する件

第3号議案 2020年度事業計画に関する件

第4号議案 2020年度収支予算に関する件

第5号議案 役員選出に関する件

4. 議事録署名人選出

5. 閉会

# 第1号議案 2019年度事業報告に関する件

## 1. 全国研究大会（田中）

- ・日時 2019年11月16日、17日
- ・場所 1日目 石川県教育会館 2日目 石川県地場産業振興センター
- ・主催 一般社団法人日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会
- ・主管 中部北陸支部
- ・後援  
日本社会福祉士会、日本精神保健福祉士協会、日本医療社会福祉協会、  
日本ソーシャルワーカー協会、石川県、石川県社会福祉士会、石川県精神保健福祉士会、  
石川県医療ソーシャルワーカー協会、富山県社会福祉士会、富山県精神保健福祉士協会、  
富山県医療ソーシャルワーカー協会、福井県社会福祉士会、福井県精神保健福祉士協会、  
福井県医療ソーシャルワーカー協会、金沢弁護士会、朝日新聞金沢総局、北陸中日新聞、  
北國新聞社、読売新聞北陸支社
- ・参加人数 304名（当日参加含む）
- ・実行委員会体制  
今回、中部北陸支部事務局所在地からは離れた北陸地区での開催ということもあり、北陸地区事務局と名古屋地区事務局のハイブリット体制を敷き、役割分担を徹底した。さらに、北陸地区事務局と名古屋地区事務局、大会長、支部長の連絡を密にする体制をとった。具体的には実行委員会メーリングリストを活用したが、これは事務連絡用にとどまり、実際はSNSを使ったリアルタイムのコミュニケーションにより、遠隔地との情報共有を可能にしたといえる。
- ・広報  
関係団体への要項配布、チラシ配布、会員へ要項・開催チラシ（3パターン）配布、  
SNS（FACEBOOK）でのタイムリーな情報発信、各種メディアの活用
- ・所感  
ご承知のとおり、大会開催10日前に登壇者の1人である田代まさしさんが逮捕され、そのことでの混乱もあったものの、協会としてはアクションに対してのソーシャルワークの立ち位置を確認する機会となり、協会声明を考え発出したことは、協会の存在意義を確かめることにつながったと考える。今回、中部北陸支部で担当するとし、石川県での開催を決めたときは、石川県の会員は1名であったが、大会準備をしていくプロセスで会員増があり、また北陸地区での大きなうねりとなった。それと同時に、地方での大会の運営モデルとして今後、都市部以外での開催の際にはぜひ参考にさせていただければと考える。

## 2. 広報事業

### (1) ASW通信事業（橋本美）

2019年度は、3回（5月、10月、2月）ASW通信を発行した。  
前年度に引き続き、協会の取り組みに関する情報等を発信した。

### (2) ホームページ通信事業（谷口）

ホームページは協会の活動を迅速に広く伝える役割を果たしている。全国レベルの取り組みはもとより、各支部の例会や研修を掲載し、会員、非会員を問わず活用されている。また各種規約や届出用紙などもホームページで会員に提供しており利便性を高めている。今後も会員の意見により、一層の改善を進めていく。

また使用しているテンプレートに不具合が生じているため改善を行う。

### 3. 研修事業（橋本直）

本年度は以下の研修及び委員会活動を行った。

#### (1) 全国研修会

##### ① 全体研修会

「依存症の医療 昨日・今日・明日 ASWからみる依存症とソーシャルワーク」

日時：令和元年6月15日（土） 13:00～15:00

講師：藤田さかえ氏

会場：ウィリング横浜

参加者：40名（会員22名 非会員18名）

##### ② ワークショップ研修

「失敗ポイントから学ぶー ソーシャルワークアセスメントスキル

～アディクション問題を題材に～」

日時：令和元年9月28日（土）10:00～16:00

講師：田中和彦氏（日本福祉大学）

会場：上智大学

参加者：28名（会員6名 非会員22名）

#### (2) 基礎研修サポート事業（支部申請事業）

本年度は申請がなかった

#### (3) スーパービジョン事業

スーパービジョン（個人）2名が新規の契約をした。

実施要綱の見直しを検討中。

#### (4) 委員会の開催

第1回 令和元年 6月15日（土） 17:00～18:00

第2回 令和元年 9月 28日（土） 16:30～17:45

### 4. 被災地支援事業（高橋）

当初は理事会と並行しての委員会を計画していたが、担当理事が複数業務を併任しており、本事業においては調整が十分にできなかった。

### 5. 診療報酬にかかわる調査委員会（大本、高橋）

7月に朝比奈委員がアンケート票を作成し、委員会内でメール協議。8月に兵庫大学の倫理審査に向けた準備、11月頃 倫理審査結果判明、12月以降、郵送や実施準備を行い、2月に発送を行った。その後、アンケート回答欄に「中部北陸支部が抜けている」と会員より指摘があった。理事会メーリングリスト等で対応を協議し、中部北陸支部の対象会員あてに回答欄を修正したアンケートを再送し、再度依頼した。

2月の理事会中止に伴い、本件は理事メーリングリストで経過報告を行った。その中には「診療報酬へのASWの関わり」について、問題提起以降時間が経過していたため、早めの進捗を目指した結果、必要な理事間の確認作業等を怠って進めていたことを振り返った。

委員長 大本淳氏（理事 八木植松クリニック）

委員 朝比奈寛正（正会員 兵庫大学）

委員 高橋陽介（理事 久里浜医療センター）

## 6. アルコール健康障害対策基本法について（岡崎）

### (1) 事業内容

4つのソーシャルワーカー職能団体を含む日本ソーシャルワーカー連盟の後援のもと、本協会アルコール健康障害対策基本法委員会を実施スタッフとして、あらゆる領域に働くソーシャルワーカーを対象にして2日間の研修プログラムを東京・大阪の2か所で実施する予定であったが、新型コロナウイルス（以下、COVID-19）感染拡大のため東京の研修は中止となった。

また、2019年度は以前より要望の多かったアルコール問題のある高齢者への支援を行っている関係者への研修を新たに1回開催した。

### (2) 実施年月日

#### ① 2019年12月7～8日

ソーシャルワーカーのためのアルコール依存症回復支援基礎講座（2日研修）

大阪会場 新大阪丸ビル・別館

(参加者)49名

#### ② 2019年12月9日

高齢者の支援職のためのアルコール依存症回復支援基礎講座(1日研修)

名古屋会場 ウィンクあいち

(参加者) 30名

#### ③ 2020年3月14～15日 ①

大阪で開催した①ソーシャルワーカーのためのアルコール依存症回復支援基礎講座（2日研修）と同内容を東海大学高輪キャンパスで開催予定であったが、COVID-19感染拡大のため中止した。

### (3) 基本法委員会

2019年12月7日、9日、2020年2月14日の3回開催した。

## 7. 事務局運営（高橋・田中）

### (1) 総会・理事会開催

担当理事 高橋陽介（久里浜医療センター）

事務局運営スタッフ 久里浜医療センター 高山、前園、尾崎、阿部、岩本

2019度は以下の日程で計2回の理事会を開催した。

- ・第1回 令和元年6月15日（全国理事会および総会）

総会までの委任状集計等、事務局運営スタッフで手分けして作業実施した

- ・第2回 令和元年10月19日

※ 第3回を令和2年2月22日で調整していたがCOVID-19感染拡大を受け、中止とした。

その後理事ミーリングリストを活用して報告事項、協議事項を共有、検討した。

総会開催の検討までの検討、調整を継続した。

事務局会議（久里浜医療センター） 11回実施

### (2) 後援団体依頼対応

#### ① 日本ソーシャルワーカー協会

社会福祉公開セミナー第6回「福祉問題の検証シリーズ」『ソーシャルワーカーとして死刑制度を問う』2019年3月30日開催

#### ② こころのバリアフリー研究会 2019年度総会、第5回こころのバリアフリー賞の後援

- ③ 日本ソーシャルワーカー協会  
社会福祉公開セミナー第7回「福祉問題の検証シリーズ」『現代の生きづらさをどう捉えるか』  
2019年9月21日開催
- ④ 日本ソーシャルワーカー協会 新春社会福祉セミナー 2019年12月26日開催
- ⑤ こころのバリアフリー研究会 (1/28)  
2020年度総会、第6回こころのバリアフリー賞の後援
- ⑥ 日本精神保健福祉士協会  
令和元年度依存症民間団体支援事業 事例検討及びシンポジウム

(3) アルコール健康障害対策基本法に関連する研修の連絡窓口  
平成31年度（令和元年度）依存症民間団体支援事業費補助金にかかわる書類管理、連絡調整業務  
令和2年度依存症民間団体支援事業費補助金にかかわる書類申請  
高齢者の支援職のためのアルコール依存症回復支援基礎講座（ウインクあいち開催）後援依頼  
文書の発送対応

(4) 意見交換会参加者調整  
日本精神保健福祉士協会「依存症及び関連問題に対するソーシャルワーカーによる標準的な  
援助のための研修整備に向けた関係団体との意見交換会」→ 谷口副会長、岡崎会長参加

(5) 選挙関連  
関西支部と連絡調整しながら選挙管理委員会設置の進捗状況を確認  
選挙開催経過や資料の引き継ぎ（久里浜医療センター高山→新生会病院へ）

(6) メーリングリスト終了に伴う移行作業  
使用していたメーリングリストがサービス終了に伴い、グーグルでのメーリングリストへの移行を実施  
した（担当 久里浜医療センター前園）

(7) 入退会業務：担当理事 田中  
入退会管理業務、名簿管理業務については、担当理事である田中を中心に業務を遂行し、10月から  
は、関西支部の武輪理事にも業務を一部になっていただき、財務の河佐理事とも連携し円滑な運営に  
努めた。

2019年度の会員動向は以下の通りである。  
入会33名、退会17名、会員情報登録変更22名、住所不明9名、会員資格喪失4名  
2019年度末会員数 285名

## 8. 各支部からの活動報告

### 北海道支部（柴内）

昨年度の当支部は会員の相互交流のために手作りの新年会から始まり、今後の活動方針を模索する  
ために不定期ながら隔月程度に開催し、文献の抄読会のほか10月に札幌で開催されたアルコール関連  
問題学会の協力のために活動した。支部活動に関してはFacebookにて公開している。

### 東北支部（小林）

東北支部は正会員が1人退会し9人の支部会員となり、唯一の支部活動であるA S W研修会は2月  
29日～3月1日に秋田県鹿角市で予定だったがCOVID-19感染拡大の心配から開催中止となった。  
支部会員も増やせない、事業もできない等の事情もあり現理事は退任し新年度は新理事に期待した  
い。

## 関東甲信越支部（山本）

4月27日・6月1日・7月13日

東京グループ ネットワークミーティング実施 研修運営会議 毎回7～10名が参加)

8月24日 研修会

「8050事例で学ぶアディクション基礎講座展開編

～家族から始まるアセスメントと支援を学ぶ」

T K P 品川カンファレンスセンター 51名参加

10月19日 東京グループ ネットワークミーティング 研修運営会議

12月1日 研修会

「アディクション家庭と子どもたち」

日本福祉教育専門学校 69名参加

2月1日 研修会

「解決志向型ケーススタディ～多問題家族の事例検討会を通して学ぶ」 24名参加

関東支部定例会： 関東支部活動の報告と今後の予定

その他 通信（ニューズレター）を2回発行。

## 中部北陸支部（田中）

### ・支部例会の開催

偶数月に開催

4月 フリートーク（11名）

6月 名古屋市精神保健福祉センターの依存症相談窓口について（10名）

8月 普段のかかわりの中で、こんなときどうする？（7名）

10月 第34回全国研究大会について(10名)

12月 休会

2月 第34回全国研究大会振り返り（9名）

### ・第34回全国研究大会の主管支部としての担当

北陸地区会員と非会員で実行委員会を組織していただき、北陸地区事務局（岡部診療所）と名古屋地区事務局（西山クリニック）を中心に運営を担っていただいた。当日は、名古屋地区からも支部会員が参集し、大会運営にあたった。

### ・日本福祉大学社会福祉総合研修センターからの委託事業

「高齢者のための依存症の理解と支援」ということで、18か所にて高齢者を対象の講座を委託していただく。会員の雲川、内藤、奥村、永縄（以上西山クリニック）、中村、日置（以上刈谷病院）、小林（八事病院）、田中（日本福祉大学）で対応。好評につき、2020年度からは支援者対象の研修も展開予定

## 関西支部（大本）

毎月の支部運営委員会と月例会を開催することが出来た。

### ○支部月例会の報告

4月 『私の目から見たASWの30年～あきらめんかったらなんとかなる～』 参加者30名

5月 『ASW春の座談会 ～ようこそASWへ～ 』 参加者15名

6月 『社団法人日本ASW協会関西支部 報告会』 参加者15名

7月 『アディクションにおけるソーシャルワークアセスメント  
～クライアントの全人的理解を目指して～』 参加者は19名

8月 休会

- 9月 谷口伊三美氏退職記念月例会『生活保護、最前線～ゆれうごく生活保護制度、今、争点は何か～』 参加者39名
- 10月 『広がるASW 協会会員の実践 ～現場・大学教育・研究をまたにかけたアクション活動～』参加者 17名。
- 11月 『一緒に考えよう『介入の場面』づくりと『紹介』～医療ソーシャルワーカーの場合～（令和元年度依存症早期介入・回復継続支援事業①） 参加者 35名
- 12月 休会
- 1月 『女性アルコール依存症患者への支援について』 参加者 21名
- 2月 『一緒に考えよう『介入の場面』づくりと『紹介』～生活困窮者に関わる支援者の場合～』（令和元年度依存症早期介入・回復継続支援事業②）参加者 20名
- 3月 『一緒に考えよう『介入の場面』づくりと『紹介』～精神保健福祉士の場合～』（令和元年度依存症早期介入・回復継続支援事業③）休会（新型コロナウイルスの影響拡大を考慮）
- 役員選挙について担当  
選挙管理事務局が今年度は関西支部で受け持つことが決まり、新生会病院が事務局を承諾。

### 中国四国支部（菰口）

以下の活動を今年度は実施した。

2019年4月13日（土）定例会にて事例検討会実施、6名参加。

7月13日（土）定例会にて「予防教育について」の勉強会、事例検討会実施7名参加

2020年1月11日（土）支部研修会「依存症支援が好きでも嫌いでも、四の五の言わずにソーシャルワーク！」を開催、40名が参加。広島県下SW三団体の後援の元、当事者体験談、当協会田中副会長による講演、グループワークを通じて依存症支援に理解を深められる研修となった。

3月29日（日）に支部会員の活動報告会、次年度の活動計画の協議を広島県福山市で行う予定であったが、COVID-19感染拡大防止のため活動を自粛した。

### 九州沖縄支部（橋本美）

10月14日 田中和彦氏を講師に支部研修会を開催した。テーマは、「失敗ポイントから学ぶソーシャルワークアセスメントスキル：アクション問題を題材に」。37名が参加した。研修会終了後、全国研究大会の準備に向けた話し合いを行った。

1月24日ほっと・ぱーく（鹿児島市精神保健福祉交流センター）で全国大会準備委員会を開催した。実行委員（ASW協会会員4名）、ASW会員2名、非会員2名が参加し、大会テーマの決定およびプログラム案等を立てた。

## 第2号議案 2019年度収支決算報告及び監事監査報告に関する件 (河佐)

別紙送付資料にて報告

## 第3号議案 2020年度事業計画に関する件

### 1. 研究大会 (橋本美)

※第35回全国大会は大分県(大分大学)で開催予定だったが、COVID-19感染拡大を受け、今年度開催は中止となった。来年度以降については現在検討中である。企画段階では以下を計画していた。

テーマ:『痛みと生きづらさを持つアディクト(依存症者)に私たちはどう関わっていくか』  
～「寄り添う」ってどういうことですか?～

実行委員長 橋本美枝子

プログラム

- |     |    |                             |
|-----|----|-----------------------------|
| 1日目 | 午後 | 講演・記念シンポジウム(大講義室)           |
|     | 夜  | 懇親会(大分駅周辺を予定)               |
| 2日目 | 午前 | 分科会                         |
|     |    | ①基礎講座                       |
|     |    | ②貧困『貧困とアディクションについて』         |
|     |    | ③司法関連『触法支援とアディクションの関係性について』 |
|     |    | ④リワーク『アルコール依存症のリワーク』        |
|     | 午後 | 全体会(大講義室)                   |

### 2. 広報事業

#### (1) ASW通信事業(橋本美)

##### ①タイムリーな情報発信

令和2年度もASW通信を年3回発行し、情報発信をしていきたい。

発行時期は、5月、9月、2月頃の予定である(通信費予算の都合上、同封文書の発送時期にあわせるため、定期刊行は不可)。

##### ②通信の内容の充実

協会の動向や協会の諸活動に関する情報など引き続き発信していきたい。

#### (2) ホームページ通信事業(谷口)

引き続き迅速な情報提供を行っていく。

担当者の交代があっても継続できるようにホームページの作成・運用の在り方について一定の整理を行う。

### 3. 研修事業(橋本直)

今年度の研修事業は以下の予定で行う。

#### (1) 特別研修

##### ① 全体研修 ※COVID-19感染拡大を受け、開催延期となり日時未定である。

講演「生き延びるためのアディクション—嵐の後を生きる「彼女たち」へのソーシャルワーク」

講師：大嶋栄子氏(特定非営利活動法人リカバリー代表 / 国立精神・神経医療研究センター  
精神保健研究所客員研究員)

会場：ウィリング横浜

- ② ワークショップ研修  
未定（秋以降の開催を予定）

- (2) スーパービジョン事業  
昨年に引き実施要綱などの見直しを検討

### (3) 研修委員会

- 第1回 令和2年6月20日（土） 総会終了後 ※COVID-19感染拡大を受け、開催延期となった。
- 第2回 令和2年 研修開催時（未定）
- 第3回 令和3年 2月頃 理事会開催日

## 4. 被災地支援事業（高橋）

今後の活動の在り方については、2020年度理事会において継続協議とする。

## 5. 診療報酬にかかわる調査委員会（大本、高橋）

実施したアンケートの分析を行い、結果を報告していく。

## 6. アルコール健康障害対策基本法について（岡崎）

4つのソーシャルワーカー職能団体を含む日本ソーシャルワーカー連盟の後援のもと、本協会アルコール健康障害対策基本法委員会を実施スタッフとして、あらゆる領域に働くソーシャルワーカーを対象にして2日間の研修プログラムを東京で2回(10月、2021年3月)、大阪で1回(12月)の開催を予定し、厚生労働省からの民間助成の申請を行っているが、COVID-19感染拡大により、動向によって中止や日程変更などがありうるので、状況を見ながら進めていく。

事務局も東海大学から他に移す予定である。

## 7. 事務局運営（高橋・田中）

- ① 総会・理事会運営(高橋)

その他：他団体からの後援依頼。会員からの問い合わせ等に昨年同様に随時対応する

- ② 入退会業務・名簿管理業務（田中）

個人情報保護に留意すること、また、円滑な入退会管理業務を遂行していく。さらに外部委託の可能性を含めて検討していく。

## 8. 各支部の活動方針

### 北海道支部（柴内）

新年度は支部における基礎研修を開催する年度になっていたが、COVID-19感染拡大の影響により、今年度の開催は難しいと思われる。このため事態の収束を待って次年度以降の開催に向けて内容を充実させていく方向で活動することを方針とする。

### 東北支部（小林）

新理事によるリーダーシップで昨年度できなかった支部活動をCOVID-19感染拡大が治まった頃に東北支部の「研修会」という形で開催し東北の灯火を継続していきたい。

### 関東甲信越支部（山本）

2020年度は4月より定例会をキックオフ予定であったが、COVID-19感染拡大を勘案し中止となっている。例年通り研修会ワークグループを兼ねてボトムアップ式に参加メンバーと3本の研修会を計画していく予定であるが、状況をみてネットワークミーティングの開催から検討する。

### 中部北陸支部（田中）

偶数月の支部例会（名古屋開催）の継続と、9月に北陸地区（金沢）でASW中部北陸支部研修を行う。また、日本福祉大学社会福祉総合研修センターからの依頼事業は2020年度も継続して行っていく。

### 関西支部（大本）

毎月の支部運営委員会の開催と支部月例会を継続して行う。会員および運営委員の増加を目指し支部月例会開催の活用、開催地を変更するなど関係者や関係機関への働きかけに努める。支部通信発送のメーリングリスト化について会員の意向確認をするためアンケートを実施する。

### 中国四国支部（菰口）

支部会員が自己研鑽できるよう、支部会員の相互交流、経験のわかちあいを継続して行うため、年3回程度の支部研修会を計画之中である。支部会員より「依存症者への地域移行支援」や「アディクションの基礎知識」をテーマとした研修開催の希望があり、時期や講師について電子メール等の通信手段で協議中である。研修会場確保について各地域より参加しやすいよう、山口、岡山等でも開催できるよう支部会員内で情報交換を進めている。

### 九州沖縄支部（橋本美）

全国大会の開催に向けて実行委員会の開催、支部会員への連絡・調整等が中心的活動になると考えられる。全国大会の準備の過程で会員同士の連携や情報交換、親睦等が深まるよう工夫をしていきたい。

## 第4号議案 2020年度収支予算に関する件（河佐）

別紙送付資料にて報告

## 第5号議案 役員選出

2020年2月1日に選挙の公示があり、2月17日～3月16日まで立候補受付が行われた。その結果、全国卒の理事5名（定数5）支部卒の理事9名（定数9 北海道1・東北1・関東甲信越2・中部北陸1・関西2・中国四国1・九州沖縄1）の立候補があった。

全ての枠で定数内となったため、選挙は実施する必要がなくなり、総会での承認により役員が決定する。

立候補者受付に当たり選挙管理委員会として、立候補者及び推薦人がASW協会会員であることを確認した。また、推薦人全員に連絡を取り、立候補者を推薦していることも確認をし、問題ないと判断した。

各立候補者は以下の通りである。

### <全国枠立候補者一覧>

受付順	氏名	所属
1	田中 和彦	日本福祉大学
2	河佐 勉	法務省 大阪保護観察所
3	大本 淳	八木植松クリニック
4	岡崎 直人	日本福祉教育専門学校
5	山本 哲也	小谷クリニック

### <支部枠立候補者一覧>

支部名	受付順	氏名	所属
北海道	1	栗内 崇	医療法人 恵仁会 空知病院
東北	1	齋藤 健輔	医療法人 東北会病院
関東 甲信越	1	高橋 陽介	独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター
	2	山本 由紀	国際医療福祉大学
中部北陸	1	内藤 千昭	西山クリニック
関西	1	武輪 真吾	特定非営利活動法人いちごの会 リカバリハウスいちご尼崎
	2	小仲 宏典	医療法人 和気会 新生会病院
中国四国	1	菰口 陽明	独立行政法人国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター
九州沖縄	1	橋本 美枝子	大分大学教育福祉科学部

### <監事> 2名

理事会での議決により次の2名を候補者とする。

大嶋栄子 北海道支部  
谷口伊三美 関西支部

一般社団法人日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会

第6回通常総会 第2号議案資料・第4号議案資料

## 会 計 資 料

2019年度 決算報告書 収支計算書

(協会本部・全支部・協会全体)

2019年度 決算報告書 貸借対照表

2020年度 予算書 (案)

【参考資料】 2019年度 予算書

**一般社団法人 日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会**  
**2019年度 決算報告書 収支計算書(協会本部)**  
(2019年4月1日～2020年3月31日)

(単位:円)

事業活動収入の部				
		協会本部		
科目		決算額	小計	収入合計
大科目	中科目			
前年度繰越金	前年度繰越金	770,921	770,921	5,291,095
寄付金収入	寄付金収入	0	0	
入会金収入	入会金収入	62,000	62,000	
会費収入	2019年度会費収入	1,058,000	1,508,000	
	滞納分会費収入	450,000		
事業収入	協会出版物売上収入	0	2,950,160	
	全国研究大会援助費収入	768,623		
	協会研修事業収入	161,000		
	アルコール健康障害対策基本法検討委員会収入	2,020,537		
雑収入	受取利息収入	14	14	
	その他雑収入	0		

事業活動支出の部				
		協会本部		
科目		決算額	小計	支出合計
大科目	中科目			
事業費支出	協会出版物費支出	0	2,635,411	4,140,430
	支部活動費支出	110,000		
	支部事業援助費支出	0		
	全国研究大会援助費支出	0		
	協会研修事業費支出	238,569		
	被災地支援事業費支出	0		
	アルコール健康障害対策基本法検討委員会支出	2,230,985		
	倫理綱領作成委員会支出	0		
	診療報酬調査委員会支出	55,857		
管理費支出	会議費支出	47,395	1,505,019	
	協会活動保障費支出	870,317		
	事務局活動費支出	3,482		
	通信費支出	263,645		
	事務用品費支出	15,084		
	印刷費支出	90,106		
	広告宣伝費支出	65,638		
	その他雑支出	79,351		
	租税公課支出	70,001		

<b>次年度繰越金</b>	<b>1,150,665</b>
---------------	------------------

**一般社団法人 日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会**  
**2019年度 決算報告書 収支計算書(全支部)**  
 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(単位:円)

事業活動収入の部											
科目		支部							全支部		
		北海道	東北	関東甲信越	中部北陸	関西	中国四国	九州沖縄	決算額	小計	収入合計
大科目	中科目	決算額	決算額	決算額	決算額	決算額	決算額	決算額	決算額	小計	収入合計
前年度繰越金	前年度繰越金	145,293	339,708	1,597,848	363,551	786,346	324,183	222,411	3,779,340	3,779,340	4,720,488
寄付金収入	寄付金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
入会金収入	入会金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
会費収入	2019年度会費収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	滞納分会費収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
事業収入	協会出版物売上収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	全国研究大会援助費収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	協会研修事業収入	20,000	10,000	323,500	50,000	331,700	77,000	128,500	940,700	940,700	
	アルコール健康障害対策基本法検討委員会収入	0	0	0	0	0	0	0	0	940,700	
雑収入	受取利息収入	0	0	10	1	8	2	1	22	22	
	その他雑収入	0	0	0	0	426	0	0	426	448	

事業活動支出の部											
科目		支部							全支部		
		北海道	東北	関東甲信越	中部北陸	関西	中国四国	九州沖縄	決算額	小計	収入合計
大科目	中科目	決算額	決算額	決算額	決算額	決算額	決算額	決算額	決算額	小計	収入合計
事業費支出	協会出版物費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,121,504
	支部活動費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	支部事業援助費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	全国研究大会援助費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	協会研修事業費支出	0	0	281,676	0	417,015	57,450	116,349	872,490	872,490	
	被災地支援事業費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	アルコール健康障害対策基本法検討委員会支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	倫理綱領作成委員会支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	診療報酬調査委員会支出	0	0	0	0	0	0	0	0	872,490	
管理費支出	会議費支出	8,865	0	0	0	32,600	0	45,090	86,555	86,555	
	協会活動保障費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	事務局活動費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	通信費支出	0	19,910	0	0	33,220	358	0	53,488	53,488	
	事務用品費支出	0	0	0	0	19,572	0	0	19,572	19,572	
	印刷費支出	0	0	70,914	0	7,232	0	0	78,146	78,146	
	広告宣伝費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他雑支出	0	440	2,433	0	6,990	1,390	0	11,253	11,253	
租税公課支出	0	0	0	0	0	0	0	0	249,014		

次年度繰越金	156,428	329,358	1,566,335	413,552	601,851	341,987	189,473
--------	---------	---------	-----------	---------	---------	---------	---------

全支部	3,598,984
-----	-----------

**一般社団法人 日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会**  
**2019年度 決算報告書 収支計算書(協会全体)**  
(2019年4月1日～2020年3月31日)

(単位:円)

事業活動収入の部											
科目		協会本部			全支部			協会全体			
		決算額	小計	収入合計	決算額	小計	収入合計	決算額	小計	収入合計	
大科目	中科目										
前年度繰越金	前年度繰越金	770,921	770,921	5,291,095	3,779,340	3,779,340	4,720,488	4,550,261	4,550,261	10,011,583	
寄付金収入	寄付金収入	0	0		0	0		0	0		0
入会金収入	入会金収入	62,000	62,000		0	0		0	62,000		62,000
会費収入	2019年度会費収入	1,058,000	1,508,000		0	0		0	1,508,000		1,508,000
	滞納分会費収入	450,000									
事業収入	協会出版物売上収入	0	2,950,160		0	940,700		0	0		3,890,860
	全国研究大会援助費収入	768,623			0				768,623		
	協会研修事業収入	161,000			940,700				1,101,700		
	アルコール健康障害対策基本法検討委員会収入	2,020,537			0				2,020,537		
雑収入	受取利息収入	14	14		22	448		0	36		
	その他雑収入	0		426	426						

事業活動支出の部										
科目		協会本部			全支部			協会全体		
		決算額	小計	支出合計	決算額	小計	支出合計	決算額	小計	支出合計
大科目	中科目									
事業費支出	協会出版物費支出	0	2,635,411	4,140,430	0	872,490	1,121,504	0	3,507,901	5,261,934
	支部活動費支出	110,000			0			110,000		
	支部事業援助費支出	0			0			0		
	全国研究大会援助費支出	0			0			0		
	協会研修事業費支出	238,569			872,490			1,111,059		
	被災地支援事業費支出	0			0			0		
	アルコール健康障害対策基本法検討委員会支出	2,230,985			0			2,230,985		
	倫理綱領作成委員会支出	0			0			0		
	診療報酬調査委員会支出	55,857			0			55,857		
管理費支出	会議費支出	47,395	1,505,019	0	86,555	249,014	1,121,504	133,950	1,754,033	
	協会活動保障費支出	870,317			0			870,317		
	事務局活動費支出	3,482			0			3,482		
	通信費支出	263,645			53,488			317,133		
	事務用品費支出	15,084			19,572			34,656		
	印刷費支出	90,106			78,146			168,252		
	広告宣伝費支出	65,638			0			65,638		
	その他雑支出	79,351			11,253			90,604		
	租税公課支出	70,001			0			70,001		

次年度繰越金	協会本部	1,150,665	全支部	3,598,984	協会全体	4,749,649
--------	------	-----------	-----	-----------	------	-----------

一般社団法人 日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会

2019年度 決算報告書 貸借対照表

(2020年3月31日現在)

(単位:円)

資産の部			
	流動資産		
	現金預金	5,250,218	
	未収入金	126,008	
	流動資産計	<u>5,376,226</u>	
	資産合計		<u>5,376,226</u>
負債の部			
	流動負債		
	未払金	<u>626,577</u>	
	流動負債計	<u>626,577</u>	
	負債合計		626,577
正味財産の部			
	正味財産		
	次期繰越正味財産	<u>4,749,649</u>	
	正味財産計		<u>4,749,649</u>
	負債及び正味財産計		<u>5,376,226</u>

**一般社団法人 日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会**  
**2020年度 予算書(案)**  
(2020年4月1日～2021年3月31日)

(単位:円)

事業活動収入の部																
科目		本部			支部									協会		
		予算額	小計	収入合計	北海道	東北	関東甲信越	中部北陸	関西	中四国	九州沖縄	小計	収入合計	予算額	小計	収入合計
大科目	中科目															
前年度繰越金	前年度繰越金	1,150,665	1,150,665		3,598,984	156,428	329,358	1,566,335	413,552	601,851	341,987	189,473	3,598,984		4,749,649	4,749,649
寄付金収入	寄付金収入	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
入会金収入	入会金収入	40,000	40,000		0	0	0	0	0	0	0	0	0		40,000	40,000
会費収入	2020年度会費収入	1,814,000			0	0	0	0	0	0	0	0		1,814,000		
	滞納分会費収入	882,000	2,696,000	7,114,665	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,452,986	882,000	2,696,000
事業収入	協会出版物売上収入	0			0	0	0	0	0	0	0	0		0		
	全国研究大会援助費収入	150,000			150,000	0	0	0	0	0	0	150,000		300,000		
	協会研修事業収入	262,500			704,000	20,000	10,000	300,000	50,000	234,000	60,000	30,000		966,500		
	アルコール健康障害対策基本法検討委員会収入	2,815,500	3,228,000		0	0	0	0	0	0	0	0	854,000	2,815,500	4,082,000	
雑収入	受取利息収入	0			2	0	2	0	0	0	0	0		2		
	その他雑収入	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	

事業活動支出の部																
科目		本部			支部									協会		
		予算額	小計	支出合計	北海道	東北	関東甲信越	中部北陸	関西	中四国	九州沖縄	小計	収入合計	決算額	小計	収入合計
大科目	中科目															
事業費支出	協会出版物費支出	0			0	0	0	0	0	0	0	0		0		
	支部活動費支出	210,000			0	0	0	0	0	0	0	0		210,000		
	支部事業援助費支出	0			0	0	0	0	0	0	0	0		0		
	全国研究大会援助費支出	150,000			150,000	0	0	0	0	0	0	150,000		300,000	4,555,500	
	協会研修事業費支出	460,000			600,000	15,000	10,000	300,000	65,000	150,000	60,000	0		1,060,000		
	被災地支援事業費支出	0			0	0	0	0	0	0	0	0		0		
	アルコール健康障害対策基本法検討委員会支出	2,865,500			0	0	0	0	0	0	0	0		2,865,500		
	倫理綱領作成委員会支出	10,000			0	0	0	0	0	0	0	0		10,000		
診療報酬調査委員会支出	110,000	3,805,500	5,205,500	0	0	0	0	0	0	0	0	750,000	1,057,000	110,000	6,262,500	
管理費支出	会議費支出	50,000			65,000	20,000	0	0	0	35,000	0	10,000		115,000		
	協会活動保障費支出	750,000			44,000	0	0	0	0	0	0	44,000		794,000		
	事務局活動費支出	20,000			0	0	0	0	0	0	0	0		20,000		
	通信費支出	200,000			53,000	2,000	0	0	5,000	35,000	1,000	10,000		253,000	1,707,000	
	事務用品費支出	40,000			33,000	3,000	0	0	10,000	20,000	0	0		73,000		
	印刷費支出	120,000			95,000	5,000	0	70,000	10,000	10,000	0	0		215,000		
	広告宣伝費支出	70,000			0	0	0	0	0	0	0	0		70,000		
	その他雑支出	80,000			17,000	0	0	6,000	0	10,000	1,000	0		97,000		
租税公課支出	70,000	1,400,000		0	0	0	0	0	0	0	0	307,000	70,000			

<b>次年度繰越金</b>	<b>本部</b>	1,009,165	<b>各支部</b>	131,428	329,360	1,490,335	373,552	575,851	339,987	155,473	<b>支部全体</b>	3,395,986	<b>ASW協会全体</b>	5,305,151
---------------	-----------	-----------	------------	---------	---------	-----------	---------	---------	---------	---------	-------------	-----------	----------------	-----------

**一般社団法人 日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会**  
**2019年度 予算書**  
(2019年4月1日～2020年3月31日)

(単位:円)

事業活動収入の部																	
科目		本部			支部									協会			
		予算額	小計	収入合計	北海道	東北	関東甲信越	中部北陸	関西	中四国	九州沖縄	小計	収入合計	予算額	小計	収入合計	
大科目	中科目																
前年度繰越金	前年度繰越金	770,921	770,921		3,779,340	145,293	339,708	1,597,848	363,551	786,346	324,183	222,411	3,779,340		4,550,261	4,550,261	
寄付金収入	寄付金収入	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	
入会金収入	入会金収入	40,000	40,000		0	0	0	0	0	0	0	0	0		40,000	40,000	
会費収入	平成31年度会費収入	1,598,000			0	0	0	0	0	0	0	0		1,598,000			
	滞納分会費収入	936,000	2,534,000	5,817,421	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,473,340	936,000	2,534,000	10,290,761
事業収入	協会出版物売上収入	0			0	0	0	0	0	0	0	0		0			
	全国研究大会援助費収入	150,000			150,000	0	0	0	150,000	0	0	0		300,000			
	協会研修事業収入	262,500			544,000	20,000	10,000	300,000	50,000	134,000	10,000	20,000		806,500			
	アルコール健康障害対策基本法検討委員会収入	2,060,000	2,472,500		0	0	0	0	0	0	0	0	694,000	2,060,000	3,166,500		
雑収入	受取利息収入	0			0	0	0	0	0	0	0	0		0			
	その他雑収入	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

事業活動支出の部																	
科目		本部			支部									協会			
		予算額	小計	支出合計	北海道	東北	関東甲信越	中部北陸	関西	中四国	九州沖縄	小計	収入合計	決算額	小計	収入合計	
大科目	中科目																
事業費支出	協会出版物費支出	0			0	0	0	0	0	0	0	0		0			
	支部活動費支出	110,000			0	0	0	0	0	0	0	0		110,000			
	支部事業援助費支出	0			0	0	0	0	0	0	0	0		0			
	全国研究大会援助費支出	150,000			150,000	0	0	0	150,000	0	0	0		300,000		3,576,000	
	協会研修事業費支出	432,000			495,000	15,000	100,000	250,000	0	130,000	0	0		927,000			
	被災地支援事業費支出	4,000			0	0	0	0	0	0	0	0		4,000			
	アルコール健康障害対策基本法検討委員会支出	2,110,000			0	0	0	0	0	0	0	0		2,110,000			
	倫理綱領作成委員会支出	10,000			0	0	0	0	0	0	0	0		10,000			
	診療報酬調査委員会支出	115,000	2,931,000	4,331,000	0	0	0	0	0	0	0	0	645,000	115,000			5,328,000
管理費支出	会議費支出	50,000			160,000	20,000	0	0	100,000	40,000	0	0		210,000			
	協会活動保障費支出	750,000			0	0	0	0	0	0	0	0		750,000			
	事務局活動費支出	20,000			0	0	0	0	0	0	0	0		20,000			
	通信費支出	200,000			117,000	2,000	0	30,000	10,000	75,000	0	0		317,000		1,752,000	
	事務用品費支出	40,000			20,000	3,000	0	0	5,000	12,000	0	0		60,000			
	印刷費支出	120,000			30,000	5,000	0	0	15,000	10,000	0	0		150,000			
	広告宣伝費支出	70,000			0	0	0	0	0	0	0	0		70,000			
	その他雑支出	80,000			25,000	0	0	10,000	0	15,000	0	0		105,000			
	租税公課支出	70,000	1,400,000		0	0	0	0	0	0	0	0	352,000	70,000			

<b>次年度繰越金</b>	<b>本部</b>	1,486,421	<b>各支部</b>	120,293	249,708	1,607,848	283,551	638,346	334,183	242,411	<b>支部全体</b>	3,476,340	<b>ASW協会全体</b>	4,962,761
---------------	-----------	-----------	------------	---------	---------	-----------	---------	---------	---------	---------	-------------	-----------	----------------	-----------

# 役員選挙について

2020年4月30日

選挙管理委員会

新生会病院 渡辺・田口

2020年2月1日に選挙の公示があり、2月17日～3月16日まで立候補受付を行いました。その結果、全国枠の理事5名（定数5）支部枠の理事9名（定数9 北海道1・東北1・関東甲信越2・中部北陸1・関西2・中国四国1・九州沖縄1）の立候補がありました。

全ての枠で定数内となったため、選挙は実施する必要がなくなり、総会での承認により役員が決まります。

立候補者受付に当たり選挙管理委員会として、立候補者及び推薦人がASW協会会員であることを確認しました。また、推薦人全員に連絡を取り、立候補者を推薦していることも確認をし、問題ないと判断しました。

各立候補者は以下の通りです。

## <全国枠立候補者一覧>

受付順	氏名	所属
1	田中 和彦	日本福祉大学
2	河佐 勉	法務省 大阪保護観察所
3	大本 淳	八木植松クリニック
4	岡崎 直人	日本福祉教育専門学校
5	山本 哲也	小谷クリニック

## <支部枠立候補者一覧>

支部名	受付順	氏名	所属
北海道	1	栗内 崇	医療法人 恵仁会 空知病院
東北	1	齋藤 健輔	医療法人 東北会病院
関東 甲信越	1	高橋 陽介	独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター
	2	山本 由紀	国際医療福祉大学
中部北陸	1	内藤 千昭	西山クリニック
関西	1	武輪 真吾	特定非営利活動法人いちごの会 リカバリハウスいちご尼崎
	2	小仲 宏典	医療法人 和気会 新生会病院
中国四国	1	菰口 陽明	独立行政法人国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター
九州沖縄	1	橋本 美枝子	大分大学教育福祉科学部

令和2年4月30日

会員各位

一般社団法人 日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会  
会長 岡崎 直人

## 第6回通常総会 委任状あるいは書面表決での議決について

会員の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の流行により、皆様の職場、またご家庭での対策で大変な時期かと存じます。

先日、お知らせしましたように、一般社団法人日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会（以下、ASW）理事会の検討において、今年度の通常総会については、書面表決を検討しておりました。しかし検討過程において、以下の事項が課題となりました。

### 【一般社団法人及び一般財団法人に関する法律 第五十八条】

理事又は社員が社員総会の目的である事項について提案をした場合において、当該提案につき社員の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、当該提案を可決する旨の社員総会の決議があったものとみなす。

このことから、総会を開かずに書面表決だけで対応しようとすると、会員全員の書面の提出が必要であることがわかりました。このことを踏まえて再検討し、現体制においては、全員から合意を得る作業は難しいと判断しました。

### 【今年度の総会について】

- ・感染拡大予防の観点から、総会は事実上、開催しません。
- ・ただし現行法では完全な書面表決とすると会員全員の同意が必要なため、現実的ではありません。
- ・そのため総会の場所、日時は設定しますが、会員のみなさまには書面評決、もしくは委任状での参加をお願いします。わかりづらくて申し訳ありませんが、総会への参加はご遠慮ください。
- ・またできる限り議論を保障するため、メールアドレスへの質疑の期間を設けるとともに、質疑と回答については会員に公開することにします。

以下、委任状もしくは書面表決での議決参加の方法と、質問の受付についてご案内いたします。

委任状ハガキ、書面表決ハガキの二種類を同封しました。別紙の総会議案書、会計資料等

をお読みの上、どちらかひとつをご提出ください。※両方、提出された場合は委任状が優先されます。いずれかの方法での議決へのご協力をお願いいたします。

選択1：委任状

例年通りに委任状の書式にてご回答ください。

選択2：書面表決

議案ごとに賛成、反対をご記入ください。

お手数ですが集計作業時間確保のため、令和2年6月11日(金)までに返送をお願いいたします。

議案の可決につきましては、ご提出いただいた委任状と、書面評決書の賛成を合わせて過半数を超えた場合に可決とさせていただきます。

【ご意見・ご質問について】

以下のメールアドレスで令和2年5月30日(土)まで受け付けいたします。少しお時間はいただきますが、理事会で検討しながら、回答できるようにいたしますのでご利用ください。また質問と回答については後日報告できるように準備いたします。

質問受付メールアドレス [japanasw@gmail.com](mailto:japanasw@gmail.com)

メールには、①氏名、②所属、③支部、をご記入のうえ、件名は「ASW 総会議案書への質問」としてください。

日常の業務における当事者支援等に加えて、ご自身やご家族の健康管理など、負担が多岐にわたるなかでご負担をおかけしますが、委任状または書面表決ハガキ提出にご理解とご協力をお願いいたします。当協会でも、事態の推移を見ながら、今後の各支部・各事業の活動の在り方や、各地の支援の工夫について共有する方法を検討していきたいと思っております。

【通常総会担当（事務局 高橋、高山、前園）】

国立病院機構久里浜医療センター

医療福祉相談室

〒239 - 0841

神奈川県横須賀市野比 5-3-1

045-848-1550(内線 631)

[japanasw@gmail.com](mailto:japanasw@gmail.com)

一般社団法人 日本アルコール関連問題  
ソーシャルワーカー協会

第6回通常総会 書面表決書

次の通り、議決の権限を行使します(※各議案について、

「賛成」、「反対」のどちらかに○をつけてください)

第1号議案

2019年度事業報告に関する件 賛成・反対

第2号議案

2019年度収支決算報告及び監事監査報告に関する件 賛成・反対

第3号議案

2020年度事業計画に関する件 賛成・反対

第4号議案

2020年度収支予算に関する件 賛成・反対

第5号議案

役員選出に関する件 賛成・反対

所属機関：

ご氏名： 支部：( )

**お手数ですが集計作業のため6月11日(木)まで  
の投函にご協力をお願いいたします。**

※書面による議決権行使の期限は6/19(金)17時です。

〒239-0841

神奈川県横須賀市野比5-3-1

独立行政法人 国立病院機構

久里浜医療センター 医療福祉相談室

一般社団法人

日本アルコール関連問題

ソーシャルワーカー協会

総会担当者 宛

一般社団法人 日本アルコール関連問題  
ソーシャルワーカー協会  
第6回 通常総会  
委任状

私は 総会参加理事 又は (会員 様)

を代理人と定め、上記の総会の議題について一切の決議権  
を委任します。

\*代理人の記入のない場合は、総会参加理事を代理人とします。

\*代理人の記入のある場合は、「総会参加理事又は」を削除したものとし、被記  
名者を代理人といたします。

\*議案ごとの委任をご希望される方は、同封の総会資料等を活用し、別の委任  
状を作成したうえで、郵送等して提出ください。

所属機関：

ご氏名：

支部：

**お手数ですが集計作業時間確保のため6月11日**

**(木) までの投函にご協力をお願いいたします。**

〒239-0841

神奈川県横須賀市野比5-3-1

独立行政法人 国立病院機構

久里浜医療センター 医療福祉相談室

一般社団法人

日本アルコール関連問題

ソーシャルワーカー協会

総会担当者 宛

# 重要

令和2年5月吉日

会員各位

一般社団法人日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会  
会長 岡崎 直人

## 2020年度分会費納入について（お願い）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。会員の皆様には、協会活動にご理解ご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、令和2年度の一般社団法人日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会の会費納入についてご案内いたします。下記の金額を7月下旬頃までにお振込みくださいますようお願い申し上げます。また、今年度以前の会費納入がまだお済みでない場合は、併せてお振り込みくださいますようお願い申し上げます。

なお、誠に恐れ入りますが、振込手数料は会員様にてご負担くださいますようお願いいたします。ご多忙中、誠に恐縮でございますが、何卒ご協力のほどお願いいたします。

敬具

記

【令和2年度分会費】 6,000円 ※準会員の方は4,000円です

【振込先】

【ゆうちょ銀行からお振り込みされる場合】

記号 14030

番号 11709811

名義 一般社団法人日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会

【ゆうちょ銀行以外からお振り込みされる場合】

店名 四〇八（ヨンゼロハチ）

店番 408

種別 普通

番号 1170981

名義 一般社団法人日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会

当協会の振込先は振替口座ではないため、払込取扱票は同封していません。

【担当者からのお願い】

- ★所属機関から振り込む場合、名字変更等で口座名義人名に変更があった口座から振り込む場合  
→「ご依頼人欄」を「会員名簿に登録しているお名前」でご入力いただくと助かります。所属機関名で振り込まれるとどなたの会費が振り込まれたのか判別するのが困難となります。
- ★所属機関等から複数名分を振り込む場合  
→別途、下記のメールアドレスにメールで内訳をお教えいただくと助かります。
- ★会費の納入状況が分からない場合、会員区分が分からない場合  
→下記のメールアドレスにメールで、お問い合わせください。

財務担当理事 河佐 勉 (aswoffice2014@gmail.com)